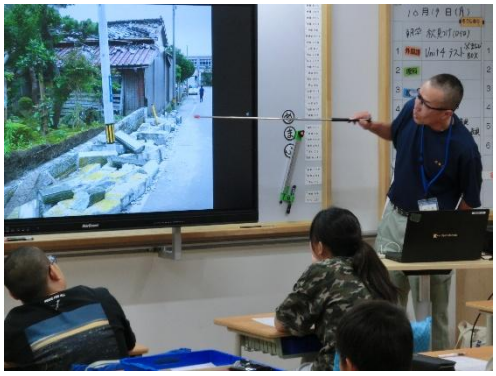
桑名市立多度学園
たどっ子だより
令和８年10月22日
No.30

非常持ち出し袋ありますか？～4･5･6 年生「防災学習」



市の防災危機管理課の方に防災学習をお願いし、４年生は様々な自然災害について非常持ち出し袋の中身や分量を確認し、水消火器体験をしました。５年生は地震に備えてしておくことや避難するときの安全確認ポイントを、６年生は、防災倉庫の中身や簡易トイレについて学びました。いずれの学年においても、共通していたことは、事前に「非常持ち出し袋を準備しておくこと」「避難所までの経路を確認すること」「災害に備えてお家の人と話すこと」でした。自然災害を未然に防ぐことはできませんが、被害をできるだけ少なくしたり、命を守る行動をとったりすることはできます。子どもたちが学んだことをお家に帰ってからも話をしていると思いますが、ぜひご家庭で防災について話題にしていただければと思います。







大盛況！２年生「おもちゃランド」開催



「今日と来週の水曜日の３０分休みにおもちゃランドをします。みなさん来てください。」と２年生の子がお昼の放送で呼びかけています。生活科で空き箱などを活用して手作りおもちゃを制作してきました。子どもたちから、「上のお兄さんお姉さんにも遊んでもらいたい。」という声が上がり、放送で呼びかけました。給食後の３０分休みになると、奇数学年の児童生徒が階段を下りて １ 階へ向かいます。



各コーナーに設けられたおもちゃの周りは、さながら秋まつりのようでした。２年生の子が説明し、上級生が優しく語りかけて学年問わず一緒に遊ぶ姿は、とても心が温かくなるひとときでした。きっと時間をかけておもちゃを作ってきた２年生の子たちも嬉しかったことでしょう。



２年生の皆さん、ありがとうございました。来週も楽しみです。





危険を知って安全に徒歩通学をするために

１０月１９日（月）は、スクールガードの皆さんから子どもたちの登下校の様子をお聞きする機会がありました。地域の方や保護者の皆さんの見守りのおかげで大きな事故なく登下校できてはいるものの、分団の列がバラバラになって長くなったり、大きく間が空いたりしている、信号が一度に渡れない、大垣共立銀行さんの前の横断歩道、多度駅から西に上がったところの横断歩道では、今は工事関係のガードマンさんが立っていただいているが、工事終了後はガードマンさんがいなくなり、道にはみ出して遊びながら歩く子どもたちがかなり危険であることなどを教えていただきました。教えていただいたことをもとに、学校では、「なぜ長い列になるといけないのか」「なぜ縁石の上を歩くといけないのか」など、「だめです」と伝えるだけの指導ではなく、子どもたち自身に考えさせ、具体の場所を写真で見せたり、劇化したりしながら、見て考えて印象に残る指導の工夫をします。子どもたちの交通安全に対する緊張感と見守る大人



香取大桑国道の信号交差点の下校時、信号が赤に変わるまでに走っていくと、ガソリンスタンドから出てくる自動車にぶつかる危険性があることをガソリンスタンドの方にお聞きし、学校でも現場の写真を見せて指導しました。



グリーンベルトの中を通ります。
はみ出すとどんな危険があるのでしょう。

の緊張感が違うというお言葉も心に刺さりました。発達段階に応じた指導を行い、小さい子だからわからないではなく、小さいからこそきちんと受け止め、行動に移せることもありますので、継続した指導をしていきます。お家の方からも、登下校の交通安全についてお話いただければありがたいです。



こうさてんでは、きいろいポールにさわってまちません。なぜでしょう。



生徒会役員選挙立会演説会

10/20（火）生徒会役員立会演説会が行われました。多度学園開校からこれまでの９年生の生徒会役員の皆さんをはじめとする生徒会活動は、あらゆる場面で学校全体をリードし、前期課程の児童の皆さんにもお手本となり、憧れの存在であり続けてくれました。そして、今度は８年生の皆さんが、９年生からの良き伝統となる精神を受け継ぎ、新たな挑戦をしつつ、これからの多度学園をリードしていく番です。立候補している８年生の選挙公約を読み、朝昇降口に立って選挙活動する姿を観てきましたが、８年生にも期待できるなと感じましたし、生徒会長および執行委員には、定員以上の立候補があり、やる気も感じています。演説会へ向かう道中、６年生の子たちが、「私たちも演説会に行きたかった。」と訴えていました。それくらい、前期課程の子たちも期待しているんだと思います。

立会演説会では、どの候補者も公約を力強くアピールし、しっかり思いを伝えることができていました。「自分の楽しいを見つけられる学校に」「小中一貫校の良さを活かし」「多度学園は自分たちの学校」「『この学園でよかった』を私が作ってみせます」「より良い多度学園にするために全力を尽くします」など、頼もしい言葉をたくさん聞くことができました。選挙後の当落の結果は出ましたが、候補者そして応援する責任者の皆さんをはじめ、みんなで力を合わせて、多度学園を明るく楽しく盛り上げていってほしいと願っています。



